

現場支援ツールシリーズ「コアキャップ」

工事現場でコア削孔した、アンカー定着前の削孔中心位置を押さえる便利な「コアキャップ」を紹介します。
耐震補強工事や補修工事での計測、アンカー孔中心の三次元モデル化等、多数の実績があります。

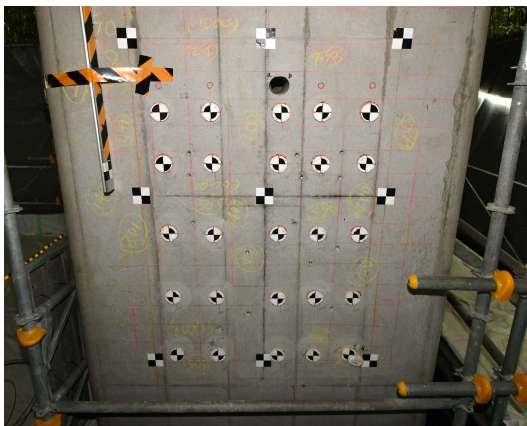
＜コアキャップの主な特徴＞

- コア孔に差し込むだけで削孔中心位置が確認できる、画期的なツールです。
- くさび形状をしているため、削孔径のサイズが多少前後していても使用できます。
- 硬質ゴムのような弾性と樹脂の強度を併せ持つ素材であるため、コア孔になじみやすい。
- $\phi 45$ 、 $\phi 50$ 、 $\phi 60$ の3タイプがあります。ラインナップは今後も増やす計画です。



＜コアキャップ外観：左から $\phi 50$ 、 $\phi 60$ 、 $\phi 45$ ＞

＜活用例＞



＜橋脚柱部のコア削孔＞



＜橋脚梁部のコア削孔＞



＜PCT桁側面のコア削孔＞



株式会社 **補修技術設計**
Infrastructure Renewal Engineering

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6-24-8 尚伸ビル5F
TEL 03-3877-4642 FAX 03-3688-6342
E-mail ire@ire-c.com <http://www.ire-c.com>